

クヌギやコナラの樹液が大好き **-クワガタ・カブトムシー**

大和市民活動センター[拠点やまと] 第 31号 2009 年 8 月 15 日発行



前号に続き、今回の表紙の絵は 2008 年開催の第 1 回やまと国際アートフェスタ (テーマ=まもりたいわたしたちの地球)入賞作。 ドミニカ共和国出身の上之公一さん (当時は西鶴間小学校6年生)の作品です。 題: 『El Hermoso Pais R.D.』 (美しい国 ドミニカ共和国)

第2回やまと国際アートフェスタを開催します。 2009 年 10月24日(土)~25日(日) 2日間

イオンモール大和ウォーターコート

ただ今、作品を募集中。締切り:9月11日(金) 今回のテーマは「私のたからもの」。 問い合わせ:やまと国際フレンド委員会(IFC)

電話:046-260-5126

事務局代行/財団法人大和市国際化協会 E-Mail:ifc_yamato@infoseek.jp

さあ、**8/22**(土) は

1 4 7 7 4 7 7

第1回大和市民活動センター登録団体交流会!

みんな集まれー!

参加費無料

場所: 勤労福祉会館 3Fホール

日時: 8月22日(土)14:00~17:00

<送付の際、同封されているご案内> 第1回大和市民活動センター登録団体交流会

FMやまと やまとっこ☆みつけた 77.7 MHz ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまと

朝ラジホッとスクランブル 大和市民活動センターだより 『やまとっこ☆みつけた

(第79回と第80回出演団体)

きとっこ☆みつけた★やきとっこ☆

己の夏は

夕涼みの縁台には

人まで集まって・・

通りがかりの知らない

第79回 ~小中学生夏休み企画~ 7/21(火) くサポートハウス ワン・ピース>

長谷川・今井さん(ワンピース保護者)、山田さん (松風園)、佐藤さん(障害者自立支援センター) が出演して、各団体の紹介から日頃の様子など を語られた。市内4ヶ所のワン・ピース施設を 100名に近い子どもが利用している状況や 恒例となった夏に向けての小学生向け"ワン・ ピース夏休み企画"の紹介をされた。

第80回 ~どうしてゴミを捨てるのか~

8/4(火) <引地川水とみどりの会子どもエコクラブ> 元気な「こどもエコクラブ」ちびっ子4人が引地川 清掃ボランティアを楽しく語り、昆虫の生態調査 を紹介した。こどもが訴える「どうしてゴミを捨て るのか?」とても印象的でした。そして 友達を誘っての「明るく元気にゴミを拾って行こ うと思います」直ぐそばで話している様でした。

この番組を聴いたら

感想を FAX、メールで [FMやまと]へ。 FAX:046-265-2777 放送中に読まれるかも? E-mail:morning@fmyamato.co.jp

、やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ

入院期間中、三人の子どもたちが交代で毎日来て くれ、様子を他の人にメールで知らせていた。介護 の予行演習と思っていたら、介護される予行演習で しょ、と友人に言われた。う~ん。 (石川美恵子)

ノースリーブのワンピースに日傘の夏のお 嬢さんとすれ違いました。"涼しげな大人 になれなかった私"に微笑みながらジャス ミンティを飲んでいます。(関根孝子)

環境をうまく作るのが人の知恵。 冷房も作品のひとつ。適度に活用。 暑い夏、スポーツで全身に汗、水補給 してシャワー浴びがグーツ!(浅見正明)

雑草自然薯のツルが昇 龍の様に伸びるのを毎 年確かめる。胴回り1m 長さ10m の先端に龍の 頭を描いてみた。すぐ女 房が外した。さて今年の 夏は・・ (望月則男)

そして梨に巨峰まで 出回り、甘美な果物 が夏を彩り涼を届け ています。美味なり。 (中山みゆき)

桃、スイカ、メロン、

朝ラジ「ホッとスクランブル」は再放送が2回あります。 当日の 15:00~15:50 22:00~22:50 9:05 から の生放送を聞き逃した人は再放送をお聴きください。

<これからの出演団体>

第81回 夏休みボランティア体験「このゆびとまれっ!」参加者

8月18日(火) 9:05~

9月 1日(火) 9:05~ 第82回 拠点やまと 第83回 音楽療法 なごみの会

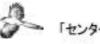
9月15日(火) 9:05~

第84回 夢わかさ連

9月29日(火) 9:05~

☆やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆







8月4日(火) くもり

イベントを1つ終えてホッとした顔の伊藤さ ん(いきいきフォーラム 2010)が来館しました。「オナガって大和市の鳥なんですよ。 それがね、庭の木に巣を作ったんです。」 「この大雨続きでしょう。かわいそうで傘をさ してやっているんですが、たぶん5羽は孵 るでしょう。」「あのサッパリした色や、見事 な滑空は好きですね。」こんな会話が続き ました。帰りに「今の話"あの手この手"に載 せますよ」と言って別れました。あのスムー ズなオナガの滑空を思い浮かべたら、ふと 広報担当の石川さんを思い出しました ちょっとの間居なかっただけで私たち残さ れたメンバーは羽をバタバタ!この広報紙 が編集される頃は 原稿催促の大きな声で また活気づきます。(N.M.)

高校球児の誰もが夢を見る、夏の全国 高等学校野球選手権大会が始まった。 その大会歌「雲はわき・・天高く・・」を聴 くたびに心がおどる。(松村 襄)

空間をエアコン冷房することではない。涼を とってきた先人の知恵がある。

葛切のこほりの影をすくいけり 原田桂子 この風景、いかにも涼しい。(小杉皓男)

かつてムームーと呼ばれ ていたワンピースがはや っている。風をはらみふ わりゆれて気分はハワイ アン。最近のお気に入り である。(村山真弓)

友達が闘病中です。そ の友達を支え励まして いた友達が突然亡くな りました。あまりの理不 尽さに悔し涙がとまりま せん。(櫻井貞代)

思いがけずの入院生活 「あの手この手」編集担当 石川美恵子

急性虫垂炎で緊急手術を受け、思いがけず13日間も入 院。大和市立病院の先生方、看護師のみなさんのきめ細かい対応にただただ感謝。外科病棟は癌患者が多く、こ れから食道癌手術という隣のベッドの方の手術前後の注 意事項を聞いて、大丈夫?と思っていたら、同室の経験

者の「この人大丈夫?と思われた人が日に日によくなる のを見た。大丈夫よ」のひと言で、高齢の彼女は「病気 と闘う決心がついた」と言っていた。頼りにしている先 生や経験者のひと言でどれだけ救われるか、支えてくれ る人の存在の大きさにも気づかされ心から感謝です。

* 今月号の用紙の色は薄紫色。 色もにおいもステキなラベンダーにあやかって。

「あの手 この手」第31号 発行日・2009年8月15日

発行・大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館・月~土 9:00~18:00> 〒242-0021 大和市中央 1-5-1

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788 E-mail: yamato@ar.wakwak.com URL: http://www.kyodounokyoten.com/